高圧ガス保安法の省令等の改正について(平成25年以降)

番号	項目	対象法令等	改正の概要	措置
1	圧縮水素自動車燃料装置用容器の技術基準を充てん圧力70メガパスカル対応に改正	○容器保安規則 ○容器細目告示 ○容器保安規則の機能性基準の運用(内規)	(省令等) 圧縮水素自動車燃料装置用容器について、充てん圧力を35メガパスカルから70メガパスカルに引き上げることに伴い、容器再検査の方法等を規定した。 (例示基準) 70メガパスカルの圧縮水素自動車燃料装置用容器の技術基準として、KHKS-0128を例示基準に指定した。	(省令等) 平成25年5月13日公布・施行 (例示基準) 平成25年5月15日制定
2	保安検査方法を定める告示の一部改正	○保安検査方法を定める告示	(告示) 「高圧ガス保安協会及び独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構共同規格 KHK/JOGMECS 0850-8(2012)保安検査基準(液化石油ガス岩盤備蓄基地関係)」を保安検査の方法として指定した。	(告示) 平成25年7月30日公布・施行
3	水素スタンドの蓄圧器を複合圧力容器対応に改正	○特定設備検査規則	(省令) 水素スタンドにおいて圧縮水素を一時的に高圧で貯蔵するための蓄圧器について、ライナーに樹脂含浸連続繊維を巻き付けた複合構造を有する圧力容器の使用が可能となるように、表示の方法を追加した。	(省令) 平成25年8月15日公布・施行
4	高圧ガス設備等耐震設計基準等の一部改正	○高圧ガス設備等耐震設計基準の一部を改正する告示 ○高圧ガス設備等耐震設計基準の運用及び解釈についての一部を改正する規程	(告示等) 大規模地震の発生に備えた対応として、耐震告示に鋼管ブレースの交差部分にかかる応力の算出方法や許容応力の評価方法を追加した。	(告示等) 平成25年11月29日公布・平成26年1月1日施行
5	南海トラフ地震に係る地震防災対策の推進に関する特別措置法への改正に伴う改正	○冷凍保安規則 ○一般高圧ガス保安規則 ○液化石油ガス保安規則 ○コンビナート等保安規則	(省令等) 南海トラフ地震による災害から国民の生命、身体及び財産を保護し、南海トラフ地震にかかる地震防災対策の推進を図るため、「東南海・南海地震に係る地震防災対策の推進に関する特別措置法」が「南海トラフ地震に係る地震防災対策の推進に関する特別措置法」と改正されたことを受け、当該法令を引用している条文を改正した。	(省令等) 平成25年12月26日公布 平成25年12月27日施行

高圧ガス保安法の省令等の改正について(平成25年以降)

番号	項目	対象法令等	改正の概要	措置
6	容器保安規則等の一部改正	<ul style="list-style-type: none"> ○容器保安規則 ○容器保安規則に基づき表示等の細目、容器再検査の方法等を定める告示 ○容器保安規則の機能性基準の運用について(内規) 	(省令等) <ul style="list-style-type: none"> ・圧縮水素運送自動車用容器の最高充填圧力を引き上げた(35MPa→45MPa)。 ・圧縮水素自動車燃料装置用容器、圧縮天然ガス自動車燃料装置用容器、圧縮水素運送自動車用容器等の容器再検査の期間の延長 ・圧縮水素自動車燃料装置用容器、圧縮天然ガス自動車燃料装置用容器等の車載容器総括証票の改正 	(省令等) 平成26年3月31日公布・施行(ただし、車載容器総括証票の改正には経過措置あり。)
7	圧縮水素スタンド及び圧縮天然ガススタンドの省令等の一部改正	<ul style="list-style-type: none"> ○一般高圧ガス保安規則 ○コンビナート等保安規則 ○一般高圧ガス保安規則の機能性基準の運用について ○コンビナート等保安規則の機能性基準の運用について 	(省令等) <ul style="list-style-type: none"> ・圧縮水素スタンドと圧縮天然ガススタンドを併設する際の距離規制の緩和 ・圧縮水素スタンドにおける使用可能鋼材の拡大 	(省令等) 平成26年4月21日公布・施行
8	経済産業省関係産業競争力強化法第十二条の規定に基づく省令の特例に関する措置を定める省令	<ul style="list-style-type: none"> ○容器保安規則 	(省令) <ul style="list-style-type: none"> ・半導体製造に用いるガス容器の検査手法に関する特例措置 ・「容器再検査の方法に係る容器保安規則の特例」を創設 ・燃料電池フォークリフトにおける新しいタイプの水素タンクに関する特例措置 ・産業車両の燃料装置用として圧縮水素を充填するための容器に係る容器保安規則の特例」を創設 	(省令) 平成26年4月24日公布・施行

高圧ガス保安法の省令等の改正について(平成25年以降)

番号	項目	対象法令等	改正の概要	措置
9	「水素及び燃料電池の自動車に関する世界技術規則」の取込みのための省令等の改正について	<ul style="list-style-type: none"> ○容器保安規則 ○一般高圧ガス保安規則 ○コンビナート等保安規則 ○容器保安規則に基づき表示等の細目、容器再検査の方法等を定める告示 	<p>(省令等)</p> <p>平成10年(1998年)にジュネーブで締結された「車両並びに車両への取付け又は車両における使用が可能な装置及び部品に係る世界技術規則の作成に関する協定」に基づいて、平成25年6月27日に開催された国際連合欧州経済委員会(UN/ECE)自動車基準調和世界フォーラム(WP.29)において採択された「水素及び燃料電池の自動車に関する世界技術規則(gtr)」の高圧ガス保安法への取込みに伴う改正</p> <p style="text-align: center;">最高充填圧力: 70MPa→87.5MPa(85℃)</p>	<p>(省令等)</p> <p>平成26年5月30日公布・施行</p>
10	「高圧ガス保安法及び関係政省令の運用及び解釈について(内規)」の制定について	○高圧ガス保安法及び関係政省令の運用及び解釈について(内規)	<p>(内規)</p> <p>1) 一般則の運用及び解釈について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 一般則第7条の3関係 ② 一般則第82条関係 <p>2) 液石則の運用及び解釈について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 液石則第2条関係(4) ② 液石則第6条関係15 ③ 液石則第9条関係(2)の表中 ④ 液石則第49条関係 ⑤ 液石則第80条関係 <p>3) コンビ則</p> <ul style="list-style-type: none"> ① コンビ則第7条の3関係 ② コンビ則第37条関係 <p>4) 冷凍則の運用及び解釈について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 冷凍則第3条関係 ② 冷凍則7条関係 ③ 冷凍則第43条関係 	<p>(内規)</p> <p>平成26年7月14日公布・施行</p>

高圧ガス保安法の省令等の改正について(平成25年以降)

番号	項目	対象法令等	改正の概要	措置
11	「高圧ガス保安法施行令関係告示」等の一部改正について	<ul style="list-style-type: none"> ○高圧ガス保安法施行令関係告示 ○高圧ガス保安法及び関係政省令の運用及び解釈について(内規) ○高圧ガス保安法施行令関係告示第2条の運用及び解釈について 	<p>(告示)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適用除外とされるフルオロカーボン回収装置にフルオロオレフィン1234yfの追加等 ・溶解ガスの取扱いの改正(適用除外とする液化ガスの指定品目を改正。) <p>(内規)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・溶解ガスの取扱いについて、従来液化ガスとして取り扱っていたが、告示の改正に伴い圧縮ガスとして取り扱うこととした。 ・高圧ガス保安法の適用除外となるフルオロカーボン回収装置にフルオロオレフィン1234yf回収装置を追加したことに伴う改正 	<p>(告示等)</p> <p>平成26年7月18日公布・施行</p>
12	自動車用エアバッグ発生ガスの省令等の一部改正	<ul style="list-style-type: none"> ○一般高圧ガス保安規則 ○製造施設の位置、構造及び設備並びに製造の方法等に関する技術基準の細目を定める告示 ○高圧ガス保安法及び関係政省令の運用について(内規) 	<p>(省令等)</p> <p>輸入検査を要しない自動車用エアバッグガス発生器について、一定の要件を満たす可燃性ガスが封入している場合等についても輸入検査の適用除外とする。</p>	<p>(省令等)</p> <p>平成26年9月17日公布、平成27年1月1日施行</p>

高圧ガス保安法の省令等の改正について(平成25年以降)

番号	項目	対象法令等	改正の概要	措置
13	液化水素貯槽の設置等に伴う省令等の一部改正	○一般高圧ガス保安規則 ○コンビナート等保安規則 ○製造施設の位置、構造及び設備並びに製造の方法等に関する技術基準の細目を定める告示 ○高圧ガス保安法及び関係政省令の運用について(内規) ○一般高圧ガス保安規則の機能性基準の運用について	(省令等) ・圧縮水素スタンドへの液化水素貯槽の設置、付属冷凍設備(プレクール設備)の設置及び複合材料を使用した蓄圧器の水素スタンドへの設置に関する技術基準の改正 ・認定指定設備の変更工事について、当該設備に係る認定が無効とならない場合の解釈について明確化するための改正	(省令等) 平成26年11月20日公布・施行
14	「水素及び燃料電池の自動車に関する世界技術規則」に係る例示基準の追加に伴う内規の一部改正	○容器保安規則の機能性基準の運用について	(内規) 水素及び燃料電池の自動車に関する世界技術規則(gt r)に係る例示基準を採用するための改正 最高充填圧力: 87.5MPa(85°C)	(内規) 平成26年12月2日公布・施行
15	液化石油ガス用一般複合容器の基準化に伴う省令等の一部改正	○容器保安規則 ○液化石油ガス保安規則 ○容器保安規則に基づき表示等の細目、容器再検査の方法等を定める告示 ○容器保安規則の機能性基準の運用について(内規)	(省令等) 液化石油ガス用一般複合容器を定義し、容器再検査の方法等を整備するとともに、日団協技術基準S高-003「液化石油ガス用プラスチックライナー製一般複合容器の技術基準(2014)」を例示基準として追加等を行った。	(省令等) 平成27年2月24日公布・施行